

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童発達支援・放課後等デイサービスさくらんぼ天祐		R7年 4月 4日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	13		・部屋を区切って使用するなど安全に配慮して支援できている ・スペースを分けたり工夫できている ・おもちゃスペースを工夫しているため、見守りもしやすい ・運動スペース、学習スペースなど分けられていると思う	今後も継続していきます。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	13		・体調不良等で休むスタッフがいても、支援できているため適切であると思う ・急なお休みでスタッフが減っても施設長と家族が連絡を取り合い、児童が安全に過ごせるよう調整してくれていると思う ・スタッフ間で声を掛けて協力できている	今後も継続していきます。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	1	・イラストなどを用いて伝わりやすく児童にとってわかりやすく掲示している ・床が固いため、児童が転倒した場合危険だと思 ・玄関に少しだけ段差があるが、それ以外はフラットで過ごしやすいと思う ・ごみの分別も目で見てわかるようにイラストやマークを貼るなど工夫している ・机や棚にはコーナーガードを装着している	令和5年7月に床を底上げして足の負担は軽減されている。 運動スペースにはタイルカーペットの下にジョイントマットを敷いてみる等、スタッフで検討していきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	1	・生活空間、送迎の車両も清潔保持している ・玩具の点検や入れ替えも行っている ・定期的に除菌しているが、支援中に玩具を啜ってしまう児童がいるため清潔じゃない時もある気がする	定期的に換気を行い、感染症や臭い等にも注意をしています。 玩具を啜ってしまうことがあれば、その都度見守りスタッフと一緒に洗うことで対応していきます。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13		・静養室や部屋を分けて工夫できている ・児童の特性や急な発熱時も適切に対応できるような環境になっていると思う	今後も継続していきます。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	13		・ミーティングやLINEでの報告の中で連携できている。	今後も継続していきます。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	2	・HPIに記載されていることを把握できていなかった	入社のオリエンテーションに加えて、新人スタッフにも把握してもらえるよう努めています	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13		・ミーティングで実施できている ・本社との定期面談、このアンケートを含めて意見の把握に取り組んでくれていると思う	今後も継続していきます。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	2	・外部評価の存在を把握できていなかった ・外部講師(顧問)に意見を頂いている	顧問や他部署や外部講師だけでなく、外部からの評価を受ける環境を設定していきます。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	13		・全体での研修や個別での研修の参加を行っている	今後も継続していきます。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	13		・ファイルに挟めてあり、いつでも閲覧できる ・パートやバイトは読む機会が少ないと思う	今後も継続していきます。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	13		・保護者の意見も取り入れ支援できていると思う	今後も継続していきます。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	13		・ミーティングで実施できている ・スタッフの働きやすさよりも、子供にとっての最善を考えて支援できている	今後も継続していきます。	

適切な支援の提供	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	2	・文章だけだとわかりづらいこともあり、ミーティングでも共有できている	ミーティングを通してスタッフにも情報共有、周知ができるよう行います。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13		・児童発達支援管理者が行っている ・職員がアセスメントシートを閲覧できるようになっており、共有しやすいと思う	今後も継続していきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	13		・まんべんなく支援できるよう調整している ・具体的な支援内容になっというと思う	今後も継続していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13		・ミーティングで実施できている ・チームで行えていると思う	今後も継続していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13		・ミーティングで実施できている ・チームで行えていると思う ・運動や学習、クッキングなど様々なイベントを検討している	今後も継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	13		・児童に合わせて目標可能な内容で取り組んでいる	今後も継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	1	・ミーティングを実施し連携が取れるようにしている ・児童の性格や特性、相性に合ったグループ分けも今後していきたい ・イベントなどではあらかじめ役割を決めているため、取り組みやすい。 ・児童の特性にもよるが、安心グッズなどを準備して前もって備えている	ミーティングにて共有を行い、不参加のスタッフに向けて議事録も作成しています。LINEも駆使して、支援の内容や役割分担を再認識できる環境を再度調整していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	13		・すぐに共有できるようにしている ・すぐ共有できない場合もミーティングで共有できる環境になっていると思う	今後も継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13		・LINEにて共有を行えている ・記録を残しており、改善につなげるよう話し合っていると思う ・連絡帳アプリで管理している（カイボケ）	今後も継続していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	13		・適宜、ミーティング内で見直している	今後も継続していきます。
関係機関や保護	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	13		・児童発達支援管理責任者が参加している ・スタッフの支援人数が充足しているときは、2人態勢で参加できている	今後も継続していきます。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13		・関係医療機関を設置している ・送迎時に園や学校の先生と情報共有を行えている ・支援会議にも参加し、情報交換ができている	今後も継続していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	13		・書面、メール、LINEで連携している ・支援会議や担当者会議で共有・相互理解を穿かれていると思う	今後も継続していきます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	1	・支援会議やモニタリングにて実施している	児童発達支援管理責任者が進学先の学校や相談員とも連携を取り、外部との情報共有を行っています。ミーティングにて情報共有、議事録作成も行っていきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				

者との連携	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	3	10	・把握できていない ・佐賀県中部地区放デイ連絡協議会に加入しており、定期的に集会や研修に参加している	佐賀中部地区放課後等デイサービス連絡会に管理者や児童発達支援管理責任者で参加しています。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	8	・園との交流はないように感じる(特性的に交流が難しい児童もいる) ・休日や長期休みはお出かけも多く、地域の中で活動する機会はあると思う	児童の特性上、保育園やこども園との交流は難しいと考えています。 お出かけイベントを増やすことで、他児童と触れ合う機会も多く設定できるのではないかと考えています。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13		・送迎時に伝達・共有をするよう心掛けている	今後も継続していきます。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	7	・情報提供はわからないが、家族が参加する研修はないと思う ・今後、実施できるようにしていきたい	家族等の参加できる研修はできておりません。 自治体の研修案内等の情報提供を行えるよう努めます。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12	1	・契約時に実施しており、変更があった際などは必要に応じて管理者が対応している ・保護者と運営規程のことを話したことがない	契約時、管理者が保護者様と一緒に「運営規程」「重要事項説明書」の読み合わせを行い、わかりやすく丁寧な説明ができるよう努めております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	13		・LINE連絡やモニタリングの際に実施できている	今後も継続していきます。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	13		・期間内(半年に1回)に行えている ・必要に応じて変更し、説明や同委の署名も得ている	今後も継続していきます。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	13		・モニタリングやLINEでも実施できていると思う	今後も継続していきます。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	11	・保護者同士での交流は少ないと思う	児童の預かり状況や開催場所の問題で現状実施できていない。 店舗でなく3店舗合同で実施する機会がつかないか、検討・提案を行います。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13		・LINEにて共有を行えている ・施設長が対応しているが、迅速に対応しており適切だと思う	今後も継続していきます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	13		・インスタグラムで発信できている ・HPやSNSも活用できている ・日々の様子を写真に撮り、保護者へもLINEで送信している	今後も継続していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	13		・確認をしながら実施できている ・インスタグラムの顔出しも十分に留意できている ・鍵付きのキャビネットで書類管理をしている	今後も継続していきます。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13		・言葉選びや伝え方を配慮している ・ネガティブなワードは使用しないよう心がけている	今後も継続していきます。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	11	・3事業所単位で行っているかもしれないが把握できていない ・地域住民を招待等は行えないと思う	児童の特性上や場所の問題もあり、地域住民の招待は現状開催できていません。 店舗でなく3店舗合同で実施する機会がつかないか、検討・提案を行います。
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	13		・ミーティングで読み合わせ等もできている ・全体の会議で研修を行っている ・ロールプレイングでの研修がある ・訓練等も保護者に伝達していると思う	今後も継続していきます。	

非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングで読み合わせ等もできている ・全体の会議で研修を行っている ・避難訓練も適切に行えていると思う ・備蓄はあるが、必要量などは把握していない 	避難訓練・避難学習は行えております。備蓄量等は市役所に確認し分量を確保しているため、スタッフにも周知していきます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	13		<ul style="list-style-type: none"> ・LINEで共有している ・服薬もスタッフ間の声かけやLINEで報告している ・来所時に検温し、体調管理に努めている ・てんかん等起きたことないが、もしもに備えて研修等も参加しているスタッフもいる 	今後も継続していきます。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	3	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーは契約時に必ず確認して、共有している。 ・医師と直接のやりとりはできないが、保護者を通して適切な共有、連携はできていると思う ・クッキングイベントなども、アレルギーの食材がないかなど、スタッフ間で確認できている 	見学、契約時に保護者様へアレルギー（食べ物・植物・動物・その他）も聞き取りを行っております。イベント時も注意・確認をして実施しております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	13		<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画の読み直しを行っている ・ヒヤリハット報告を毎月行っており、児童に安全な環境を作れていると思う 	今後も継続していきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	2	<ul style="list-style-type: none"> ・読み合わせを定期的に行っている ・スタッフ間での声かけや送迎時に保護者に様子を伝える等、できることを行っている ・ケガをした際もスタッフ間で迅速に共有し、保護者にも連絡をしている 	契約時に安全についてのご説明は行っております。保護者様が閲覧できるよう、ファイルも準備しております。必要に応じて面談等でわかりやすく説明もさせていただきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	13		<ul style="list-style-type: none"> ・月に1度ヒヤリハット報告を行っている。 ・ミーティングにて情報共有し、再発防止策も話し合えていると思う 	今後も継続していきます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13		<ul style="list-style-type: none"> ・全体会議での研修や店舗のミーティングでも行っている ・言葉掛けに注意して支援している 	今後も継続していきます。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	13		<ul style="list-style-type: none"> ・万が一のため記載はしている ・必要な対応に備えて保護者の理解を得て記載されていると思う ・多動児童は特に注意し見守りを行っているが、拘束はしていない 	今後も継続していきます。